

## 平成 29 年度論文一覧

### 【審査付論文】

#### [測地部]

- ・ 矢萩智裕・吉田賢司（企画部）・宮崎隆幸（地理地殻活動研究センター）・平岡喜文・宮原伐折羅（2017）：日本重力基準網 2016 の構築，測地学会誌，印刷中。

#### [測地観測センター]

- ・ 川元智司（2018）：GNSS の GGOS への貢献と今後の展望，測地学会誌，第 63 巻第 2 号，81-94。

#### [地理地殻活動研究センター]

- ・ 水藤尚（2017）：2004 年紀伊半島南東沖の地震の粘性緩和による変動，地震 2，70，135-145。
- ・ Iwahashi, J., Kamiya, I.（日本デジタル道路地図協会），Matsuoka, M.（東京工業大学） and Yamazaki, D.（東京大学/JAMSTEC）（2018）：Global terrain classification using 280 m DEMs: segmentation, clustering, and reclassification（280mDEM を用いたグローバルな地形分類：領域分割とクラスタリング、再分類）。Progress in Earth and Planetary Science，5:1，SpringerOpen <https://doi.org/10.1186/s40645-017-0157-2>。
- ・ 中埜貴元・小荒井衛（茨城大学）・須貝俊彦（東京大学）・吉田剛（千葉県環境研究センター）（2017）：物理探査による利根川・鬼怒川旧河道の液状化発生域の浅部地下構造の推定，地学雑誌，126 巻 6 号，749-765。
- ・ 藤原智、村上亮（北海道大学），西村卓也（京都大学），飛田幹男（JAXA），矢来博司，小林知勝（2017）：Volcanic deformation in the Kussharo caldera, Japan, from 1993–1998 revealed by JERS-1 radar interferometry（JERS-1 の干渉 SAR によって見出された 1993 年から 1998 年にかけての屈斜路湖カルデラの火山性地殻変動），Earth, Planets and Space，69: 78, doi:10.1186/s40623-017-0662-y。
- ・ 安藤亮輔\*（東京大学），今西和俊（産業技術総合研究所），Yanis Panayotopoulos（ヤニス パナヨトプロス）（地震予知総合研究振興会），小林知勝（2017）：Dynamic rupture propagation on geometrically complex fault with along-strike variation of fault maturity（走向方向の断層成熟度のばらつきに伴った幾何学的に複雑な断層面上における動的破壊伝播），Earth Planets and Space（地球惑星宇宙），69:130, doi:10.1186/s40623-017-0715-2。
- ・ 藤原智，森下遊，中埜貴元，小林知勝，矢来博司（2017）：Non-tectonic liquefaction-induced large surface displacements in the Aso valley caused by the 2016 Kumamoto, Japan earthquake revealed by ALOS-2 SAR（ALOS-2 の SAR で検出された 2016 年熊本地震によって引き起こされた阿蘇谷における液状化による非造構性の大きな地表変位），Earth and Planetary Science Letters（地球及び惑星科学レター），474，457-465, doi:10.1016/j.epsl.2017.07.001。
- ・ Morishita, Y., T. Kobayashi, S. Fujiwara, and H. Yarai（2017）：Complex crustal deformation of the 2016

- Kaikoura, New Zealand, earthquake revealed by ALOS-2 (ALOS-2 によって明らかになった 2016 年 ニュージーランド・カイクラ地震の複雑な地殻変動), *Bulletin of the Seismological Society of America* (米国地震学会報), 107(6), 2676-2686, doi:10.1785/0120170143.
- ・森下遊 (2017) : Fringe 2017 参加報告, 測地学会誌, 63 巻 1 号, 53-54.
  - ・Fred F. Pollitz(フレッド ポリッツ)\* 1), 小林知勝 2), 矢来博司 2), 芝崎 文一郎 3), 松本拓己 4) (1 USGS (アメリカ地質調査所), 2 国土地理院, 3 建築研究所, 4 防災科学技術研究所) (2017) : Viscoelastic lower crust and mantle relaxation following the 14-16 April 2016 Kumamoto, Japan, earthquake sequence (2016 年 4 月 14-16 日の熊本地震に続く下部地殻とマンツルの粘弾性緩和), *Geophysical Research Letters* (地球物理学研究通報), 44, doi:10.1002/2017GL074783. 共著
  - ・山崎雅 1), 小林知勝 2), Tim J. Wright (ティム ライト) 3) (1 産業技術総合研究所, 2 国土地理院, 3 Leeds (リーズ) 大学) (2018) : Viscoelastic crustal deformation by magmatic intrusion: A case study in the Kutcharo caldera, eastern Hokkaido, Japan (マグマ貫入による粘弾性緩和に伴う地殻変動: 北海道屈斜路カルデラでの事例研究), *Journal of Volcanology and Geothermal Research* (火山・地熱研究誌), 349, 128-145, <https://doi.org/10.1016/j.jvolgeores.2017.10.011>. 共著
  - ・Youhei Kinoshita (RESTEC)、Yu Morishita (国土地理院)、Yukiko Hirabayashi (東京大学) (2017) : Detections and simulations of tropospheric water vapor fluctuations due to trapped lee waves by ALOS-2/PALSAR-2 ScanSAR interferometry (ALOS-2/PALSAR-2 ScanSAR 干渉解析による山岳波に励起された対流圏水蒸気振動の検出とシミュレーション), *Earth, Planets and Space* (地球惑星宇宙), 69:104. 共著

#### 【審査無し論文】

[測地部]

- ・川畑亮二 (国土交通省) (2017) : Arigato Tsukuba 32-m (ありがとう つくば 32m アンテナ), *IVS Newsletter* (国際 VLBI 事業ニュースレター), Issue 47, 4.
- ・若杉貴浩・梅井迪子・豊田友夫 (測地観測センター)・石本正芳・川畑亮二 (国土交通省)・宮原伐折羅 (2017) : VGOS Development for Ishioka 13-m antenna (石岡 VLBI 観測施設における VGOS の整備状況), 第 23 回欧州 VLBI 事業 (EVGA) 会議集録, 84-87.
- ・石垣真史・若杉貴浩・石本正芳・栗原忍・藤原みどり・梅井迪子 (2018) : 石岡 VLBI 観測施設 ~この3年間を振り返って~, 2017年度 VLBI 懇談会シンポジウム集録, 印刷中.
- ・栗原忍・石本正芳・若杉貴浩・石垣真史・藤原みどり・梅井迪子 (2018) : 国土地理院機関報告, 2017年度 VLBI 懇談会シンポジウム集録, 印刷中.
- ・植田勲 (企画部)・大森伸哉 (企画部)・大滝修 (2017) : 西之島での基準点設置及び GNSS ブイによる潮位観測装置の開発, 国土地理院時報, 第 129 集, 67-72.
- ・仲井博之・三浦優司 (測地観測センター)・山下達也・攪上泰亮・宮原伐折羅・島崎久実 (測地観測センター)・菅富美男 (測地観測センター)・小林知勝 (地理地殻活動研究センター)・中埜貴元 (地理地殻活動研究センター)・宇根寛 (地理地殻活動研究センター)・吉田一希 (応用地理部)・飯村元紀 (応用地理部) (2017) : GEONET 及び SAR 干渉解析による茨城県北部の地震

に伴う地殻変動と地表変形, 国土地理院時報, 第 129 集, 159-167.

- ・井上武久・大滝修・植田勲(企画部)・山下達也・白井宏樹(北陸地方測量部)・鈴木啓(企画部)・古屋智秋(測地観測センター)・檜山洋平(国土交通省)(2017): 東北地方太平洋側を中心とした水準点の測量成果の改定, 国土地理院時報, 第 129 集, 169-175.
- ・梅井迪子・栗原忍・石本正芳・若杉貴浩・川畑亮二(国土交通省)(2017) つくば VLBI 観測局その功績について, 国土地理院時報, 第 129 集, 177-186.
- ・高橋伸也・菅原安宏・松尾健一(企画部)・矢萩智裕・阿部聡(測地観測センター)(2017): 磁気図 2015.0 年値の作成, 国土地理院時報, 第 130 集, 印刷中.
- ・高橋伸也・菅原安宏・矢萩智裕(2018): 偏角(予測値)計算手法の構築, Conductivity Anomaly 研究会論文集, 2018, 24-31.

#### [地理空間情報部]

- ・小島脩平・高野悠・川村拓弥・中山正渡・市木文康・高桑紀之(2017): 地理院地図の最近の状況について, 国土地理院時報, 第 129 集, 123-131.

#### [基本図情報部]

- ・高橋祥・早坂寿人・中村孝之・南秀和(2017): 地上画素寸法 30cm 級の衛星画像を用いた地図作成に関する共同研究, 国土地理院時報, 第 129 集, 133-146.
- ・菅井秀翔・宮地邦英・中村孝之・南秀和・橋克巳(2017): UAV を活用した写真測量の精度検証, 国土地理院時報, 第 129 集, 147-157.
- ・中村孝之・水田良幸(2017): 第 29 回国連地名専門家グループ会合報告, 国土地理院時報, 第 129 集, 187-209.
- ・基本図情報部 災害対策班(2017): 平成 29 年 7 月九州北部豪雨災害の緊急撮影活動, 国土地理院時報, 第 129 集, 211-217.
- ・水田良幸・明野和彦(2017): 第 11 回国連地名標準化会議報告, 国土地理院時報, 第 129 集, 225-229.

#### [応用地理部]

- ・応用地理部災害対策班(2017): 平成 28 年台風第 11 号・第 9 号及び第 10 号等に関する取組, 国土地理院時報, 第 129 集, 11-22.
- ・植田摩耶・安喰靖・笹川啓・宗包晃子・永山透(2017): 地球地図プロジェクトの振り返りと完了ー1992 年から 2017 年までー, 国土地理院時報, 第 129 集, 23-32.
- ・小島脩平・山本洋一・中澤尚・菊池修・稲澤容代・湯本景一・飯村元紀(2017): 指定緊急避難場所データの公開開始, 国土地理院時報, 第 129 集, 53-57.
- ・吉田一希・飯田誠・小島脩平・清水雅行(2017): ベクトルタイル形式による地形分類データの統合と公開, 国土地理院時報, 第 129 集, 113-122.
- ・小野里正明(2017): 平成 29 年 7 月九州北部豪雨に関する応用地理部の取組, 国土地理院時報,

第 129 集, 219-224.

- ・笹川啓・安喰靖・宗包晃子・植田摩耶・永山透 (2017) : Review and Conclusion of the Global Mapping Project:1992-2017 (地球地図プロジェクトの振り返りと完了ー1992 年から 2017 年までー), Bulletin of the Geospatial Information Authority of Japan, Vol.65, 1-7.

[測地観測センター]

- ・檜山洋平・川元智司・甲斐玲子・山口和典・高松直史・佐藤明日花・宮原伐折羅 (測地部)・三浦優司 (測地部)・山下達也 (測地部)・矢来博司 (地理地殻活動研究センター)・森下遊 (地理地殻活動研究センター) (2017) : GEONET 及び SAR 干渉解析による鳥取県中部の地震に伴う地殻変動, 国土地理院時報, 第 129 集, 33-41.
- ・辻宏道・畑中雄樹・檜山洋平・山口和典・古屋智秋・川元智司 (2017) : GEONET 運用 20 年 : 課題と展望, 国土地理院時報, 第 129 集, 85-111.
- ・白井宏樹・鈴木啓・古屋智秋・檜山洋平・井上武久 (測地部)・大滝修 (測地部)・植田勲 (測地部)・山下達也 (測地部) (2017) : 東北地方太平洋側を中心とした水準点の測量成果の改定, 国土地理院時報, 第 129 集, 169-175.
- ・七海仁美・大脇温子・菅原準 (2017) : 電波式験潮儀の導入に向けた試験観測, 国土地理院時報, 第 129 集, 231-236.
- ・佐藤明日花・三浦優司・中久喜智一・鈴木啓・三木原香乃・福崎順洋・畑中雄樹・辻宏道 (2017) : LTE 信号の電波干渉による GNSS 観測への影響と対策, 国土地理院時報, 第 129 集, 237-243.
- ・辻宏道・畑中雄樹・檜山洋平 (国土交通省)・山口和典・古屋智秋・川元智司・福崎順洋 (2017) : Twenty-Year Successful Operation of GEONET (GEONET 運用 20 年), Bulletin of the Geospatial Information Authority of Japan, Vol. 65, 19-44.
- ・福崎 順洋・酒井 和紀・檜山 洋平・古屋 智秋・大中 泰彦・宮川 康平 (2017) : Development of multipath mitigation methods to improve GNSS positioning accuracy under urban environments (都市部における測位精度改善のためのマルチパス低減手法の開発), Proceedings of the ninth Multi-GNSS Asia Conference, 18-20.
- ・福崎 順洋・中久喜 智一・三浦 優司・佐藤 明日花・辻 宏道 (2017) : Radio Frequency Interference in GNSS Observations by Artificial Signals for Mobile Phones (携帯電話用人工電波による GNSS 観測への電波干渉問題) , IVS NICT Technology Development Center News, 37, 10-13.

[地理地殻活動研究センター]

- ・松尾功二 (2016) : 国際測量者連盟第 78 回年次会合 (ワーキングウィーク 2016) 参加報告, 測地学会誌, 62 巻 2 号, 101-102.
- ・Iwahashi, J. and Yamagishi, H. (シン技術コンサルタント (新潟大名誉教授) ) (2017) : Spatial comparison of two high resolution landslide inventory maps using GIS - a case study of the August 1961 and July 2004 landslides caused by heavy-rainfalls in the Izumozaki area, Niigata Prefecture, Japan (GIS を用いた 2 時期の高解像度な崩壊分布図の比較ー新潟県出雲崎地域における 1961 年 8 月と 2004

- 年 12 月豪雨における崩壊のケーススタディ), GIS Landslide (Yamagishi, H. and Netra, P.B. Eds.), ISBN 978-4-431-54391-6, Springer, 13-29.
- 大野裕幸 (2017) : 空中三角測量の全自動化によるオルソ画像作成の効率化に関する研究, 国土地理院時報, 第 129 集, 43-52.
  - Takayuki Nakano (2017): Semi-automated landform classification for hazard mapping of soil liquefaction by earthquake (液状化ハザードマップのための半自動地形分類) . Proceedings of the 2017 International Cartographic Conference, Track P 3704.2, 1-9.
  - Hiroshi UNE and Takayuki NAKANO (2017): Recent innovation of geospatial information technology to support disaster risk management and responses (防災と災害対応を支える地理空間情報の新技術) . Proceedings of the 2017 International Cartographic Conference, Track P 4104.1, 1-6.
  - 宇根寛 (2017) : 熊本地震と活断層, 新都市機関誌, 第 71 巻 第 5 号, 7-10.
  - 芹澤由尚 (基本図情報部) ・宇根寛 (2017) : 基盤地図情報を利用した白地図の作成, GIS 学会教育委員会編「地理空間情報を活かす授業のための GIS 教材」, 第 8 章 46-51.
  - 芹澤由尚 (基本図情報部) ・宇根寛 (2017) : 地理院地図で知る日本, GIS 学会教育委員会編「地理空間情報を活かす授業のための GIS 教材」, 第 1 章 2-7.
  - 岩橋純子、松本良浩 (海上保安庁海洋情報部) (2017) : 海陸一体のデジタル地形データ作成に関するケース・スタディ, 国土地理院時報, 第 129 集, 73-84.
  - 宇根寛 (2017) : アンコール遺跡の地図からみえたもの, 歴史と地理, 708, 4-8.
  - 小林知勝, 森下遊, 矢来博司, 藤原智 (2018) : InSAR-derived crustal deformation and reverse fault motion of the 2017 Iran-Iraq earthquake in the northwest of the Zagros orogenic belt (干渉 SAR により検出されたザグロス造山帯北西部で発生した 2017 年イラン-イラク地震の地殻変動と逆断層運動) , Bulletin of the Geospatial Information Authority of Japan, Vol.66, 印刷中.
  - 小林知勝 (2017) : だいち 2 号が捉えた熊本地震の地殻変動, 土木学会地震工学委員会・2016 年熊本地震被害調査報告書, 2.3 節.
  - 宇根寛 (2017) : 測量・地図の「力」と「可能性」を伝える, 地理, 2017 年 6 月号 (通巻 745 号) , 63-67.
  - 宇根寛 (2017) : 高校で使えるデジタル地図 ~国土地理院の地理院地図のご紹介~, ニューサポート高校社会, 28, 8-9.